

経営方針

学校教育目標
本年度の重点目標



校訓

自主創造協同(協働)

学校教育目標
21世紀を拓く、人間性豊かな児童の育成
— 知・徳・体の調和のとれた子ども —

めざす学校像

- **楽しく学べる学校**
わかる・できる・学びの実感が得られる学校
- **信頼される学校**
安心安全な学習環境を提供し、地域とつながる学校
- **ともに伸びる学校**
自他の人権を尊重し、ともに成長しようとする学校

めざす子ども像

- **やりぬく子(自主)**
目標に向かって粘り強くすすむ子
自分に自信をもつ子
- **考える子(創造)**
すすんで勉強する子
自らの考えをもち、表現できる子
- **助け合う子(協同・協働)**
心豊かに支え合う子
他人を思いやる子

めざす教職員像

- 子どもの目線に立ち、ともに伸びる教職員
- 確かな力量をもち、日々の授業を大切にしている教職員
- 家庭や地域と連携し、信頼される教職員
- 教育に使命感と情熱をもち協働していく教職員

本年度の重点努力目標	具体的な実践事項
豊かな心を育む教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> ※ 課題解決に向け、自分の考えをもって探究したり、多様な考えに気づいたりする授業づくりに努め、主体的に学ぶ力を培う。 ※ 自他の「命」や「人権」の大切さを学び、学んだことを態度や言動に現す人権感覚、実践力を育成する。 ※ いじめや不登校の早期発見・早期対応への体制づくりに努める。 ※ 朝の読書の時間を中心に、本に親しむ習慣や想像力、語彙力を高める。 ※ 「Waっかタイムタイム」や「ふるさとたんけんウォークラリー」等の異年齢集団活動の充実を図る。 ※ 生活科や総合的な学習の時間を通して、自然体験活動や社会体験活動、ふるさと学習の充実に努める。
確かな学力の定着	<ul style="list-style-type: none"> ※ 学習準備や話の聞き方等学習規律を徹底し、主体的に学習に臨む態度を養う。 ※ 個に応じた指導・よくわかる授業づくりに努め、基礎・基本の定着を図るとともに、ICTを有効に活用し論理的思考力を高める。 ※ 言語環境を整え、聞く力・読む力・書く力・話す力の伸長に努める。 ※ 「チャレンジタイム」では、漢字・計算・音読等の学習に反復して取り組む。 ※ 学校と家庭が連携し、家庭学習の習慣・読書生活の充実を図る。
安心・安全な環境整備	<ul style="list-style-type: none"> ※ 交通安全意識を高め、交通事故の防止に努める。 ※ 防災・避難訓練の充実を図るとともに、施設・設備の安全管理を徹底し学校事故の防止に努める。 ※ 危機回避能力を高める安全教育に取り組み、自他の「命」を守る意識や行動力を養う。 ※ 家庭、地域との連携を図り、登下校時の安全確保に努める。
健やかな体づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ※ 「早寝・早起き・朝ご飯+あいさつ」を合い言葉に、家庭との連携を図り、望ましい生活習慣の定着を図る。 ※ 健康面に留意し、適切にメディアを活用する態度を養う。 ※ 運動の楽しさを味わえる授業の工夫と運動に親しむ環境づくりに努める。 ※ 栄養教諭と連携し食育の推進を図る。
学校・家庭・地域が連携した教育の推進	<ul style="list-style-type: none"> ※ 保護者や地域からの学校評価や意見を参考に、保護者や地域の願いを受け止め学校運営の見直しを図る。 ※ 定期的にチャレンジ習慣(週間)を実施し、家庭と連携して基本的な生活習慣や学習習慣の定着を図る。 ※ 半小短信・学年だより・ホームページなど学校からの情報発信を積極的に行う。 ※ 地域の教育資源(ひと・もの・こと)を有効活用し、人とのつながりや地域のよさを実感できる教育活動を展開する。